



かつて曾谷城があった曾谷3丁目緑地

# 一般質問

2月定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。質問の持ち時間は答弁を含めて1人60分です。ここでは紙面の都合上、1人1項目を選び質問・答弁を要約し、分野ごとにまとめて掲載しました。

## 公園・緑地

### 曾谷城跡地の公園整備

**湯浅止子議員(無所属の会)**  
曾谷城は、市内にあった中世以前の城の1つである。現在この跡地は公園となっているがベンチが1つある

**市川の歴史が息づく場所 整備状況は緑地内広場の日当たり確保等図る**

答 曾谷城跡地を含む曾谷

3丁目緑地には、斜面緑地の中で広場がある。桜が植栽され、好天時には眺望もよく市民の憩いの場として貴重であり、今後、広場の奥に密生する真竹を間引きして日当たりを確保する他、ベンチの増設も図っていく。また、曾谷城跡地を示す標柱の設置については、関係部署と協議していく。

### 国府台公園再整備計画

**石原よしのり議員(市民の力)**  
平成29年12月定例会において、30年度に国府台公園再整備基本設計を行うための補正予算が可決され、そ

**市民の声を計画にどう反映させる 調査分析を経て可能な範囲で行う**

答 市民から寄せられる多くの意見の調査分析には、部内での検討、関係部署との協議、スポーツアドバイザーとの意見交換等を行うため一定の期間が必要であるが、基本設計の完成を30年12月末に設定することで十分な調査分析ができる。市民の意見はしっかりと協議をした上で、可能な範囲で基本設計に反映させていく。

## 経 済

### 音楽イベント

**大久保たかし議員(市川未来50年の会)**  
平成30年5月に市内5カ所で音楽イベントが開かれ、ジャンルを問わず、中学校の吹奏楽部の出演も決まっ

**音楽をテーマに集客できないか 他自治体の例を参考に考察する**

答 本市は多彩なジャンルの音楽活動が盛んで、これまでアイ・リンクタウン展望施設や動植物園等を会場としたコンサート等による集客も行ってきた。音楽を活用した新たな賑わいの創出や地域経済の活性化については、他自治体の事例や支援、効果も含め、各方面と相談し考察していく。

### ソーラーシェアリング

**長友正徳議員(無所属の会)**  
農業を続けながら同時に太陽光発電を行う「ソーラーシェアリング」を取り入れることで、農業従事者の所

**農家の所得増等に効果 本市の状況は実績ないが今後情報提供を行いたい**

答 農地に太陽光発電設備を設置する場合、設置時における農地の一時転用の許可や3年ごとの更新申請等その許可条件が国において厳格に定められており、現在本市ではソーラーシェアリングの実績はない。今後は、関係団体と協力し、農地所有者へのソーラーシェアリングの情報提供を行っていききたいと考えている。

## 道 路 交 通

### (仮称) 妙典橋

**西村 敦議員(公明党)**  
江戸川放水路をまたいで高谷と妙典の両地区を結ぶ(仮称)妙典橋は、県が整備を進めているが、工事

**高谷・妙典を結ぶ橋 工事の進捗は平成30年度末までに全線供用される**

答 県の現在、高欄や照明

の進捗状況はどうか。また、自転車及び歩行者の先行利用の取り組み及び供用開始後の交通安全対策を問う。

### 大和田2丁目の宅地開発

**高坂 進議員(日本共産党)**  
大和田2丁目において、37区画の戸建住宅建設を目的とした宅地造成が計画されているが、当該地に至る

**通り抜け道路新設の陳情 市の対応は事業者に繰り返し要望している**

答 道路が1つしかないため、近隣住民は大きな不安を抱いている。そこで、通り抜けができる道路を新たに設置してほしい旨の陳情が市に出されているが、これに

対する市の対応を問う。答 本件の開発規模に照らすと、市としても通り抜けができる道路の設置が望ましいと考えている。そこで、事業者と市で構成する宅地開発調整会議の場において、平成29年11月及び本件陳情後に、市は、当該事業者に対し繰り返しその旨を要望している状況である。

### コミュニティバス

**清水みな子議員(日本共産党)**  
市北西部は高齢者等の交通弱者にとって住みにくい地域となっている。住民等で作る「コミュニティバスを走らせ

**北西部地域での実証実験 何が必要か ルート等の確定と採算率検証が必要**

る会」ではコミュニティバス運行の検討を続けているが、1日も早い実証運行が望まれる。これに必要なものは何か。答 コミュニバスの実証実験には、安全に走行できるル

トやバス停位置の確定と、採算率の検証が必要となる。現在、これらの課題解決と利用者把握調査の準備を進めている。今後、市は、アンケート等で地域の意見を聴き、財政面も考慮しつつ、実証実験の実施を判断したい。運行計画の作成作業が円滑に進むよう、市も協力したいと考えている。

## 防 災

### 第三中学校南側崖地

**かいづ勉議員(自由民主党)**  
近年、豪雨等で全国的に崖崩れが多発している。本市にも多くの崖地があるが、このうち第三中学校南側の

**安全のため早期整備を 市の対応は説明会で7割同意 今後も説明**

崖地については、一部住民から整備要望があり、安全のため早期に進めてほしい。市はどう対応するのか。答 当該崖地は傾斜角約60度、高さ7〜13m、長さ約

60mで、崖崩れによる被害が想定される住宅は約20戸である。市は要望を受け、急傾斜地崩壊対策事業の継続や費用負担等につき土地所有者等に説明会を実施しており、概ね7割の同意を得ている。残り3割についても個別に説明を行っていく他、危機管理部門とも一緒に対応していきたい。